

第 1 回 あまくさ創生実践会議 会議録（概略版）

日 時	平成 27 年 5 月 21 日（木） 14 : 00 ~ 17 : 00
場 所	本庁 2 階 庁議室
出 席 者	別添名簿のとおり
会議次第	1 あいさつ（副市長あいさつ） 2 講演（熊本県総務部長 木村 敬氏） 3 議題（1）あまくさ創生実践会議設置要綱（案） （2）会長及び副会長の選任について （3）まち・ひと・しごとの概要について （4）意見交換 （5）その他
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回あまくさ創生実践会議講演資料 ・ 「あまくさ創生実践会議設置要綱（案）」 ・ 【資料 1】まち・ひと・しごと創生概要 ・ 【資料 2】まち・ひと・しごと創生法 ・ 【資料 3】まち・ひと・しごと創生長期ビジョン - 概要- ・ 【資料 4】まち・ひと・しごと創生総合戦略 - 概要- ・ 【資料 5】まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」の全体像

講 演（* 14 : 05 ~ 15 : 05）

演題 「天草なら出来る、地方創生」

講師 熊本県総務部長 木村 敬 氏

【次第 3 - 議事経過】

議題（1）あまくさ創生実践会議設置要綱（案）について

事務局：資料「あまくさ創生実践会議設置要綱（案）」に基づき、内容について説明。

委 員：会議のメンバーに、女性委員がいない。入れるべきでないか。

事務局：今後、女性委員の推薦も検討したい。女性の意見が必要な場面も出てくるので、その際には参加を適宜お願いしていきたい。

委 員：高校生が残るかどうかが、人口ビジョンを考えるにあたりカギとなる。高校生にも当事者になっていただく必要がる。そのためには、当事者感を持ってもらうこと大事なので、高校生は参加できないか。

事務局：この会議に直接参加というわけではなく、事務局が高校生に意見を聞きに行こう

と考えていた。学生がこの時間帯にこの会議に参加できるかどうかは、授業の関係等もあるので検討させていただきたい。

以上の意見のやりとり後、異議なしで要綱（案）は承認された。

議題（２）会場及び副会長の選任について

事務局：あまくさ創生実践会議設置要綱の規定により、会長及び副会長の選任は互選による旨説明。委員に意見を求めたが発言が無かったため、選任は事務局に一任されることとなった。

事務局からの選任案として、会長を慶応大学教授の玉村委員、副会長を天草市まちづくり協議会連絡会会長の中川委員を提案。

委員：選任、推薦理由はなにか。

事務局：玉村委員には、天草市総合計画策定にも携わっていただいております。市全体の計画を熟知されている。今後、市総合計画とこれから策定していく総合戦略の整合性もとる必要がでてくることから玉村教授にお願いしたい。一方で、中川委員についても、市総合計画の策定委員でもあられ、まちづくり協議会、経済開発同友会の会長も兼任されておられ、そういった中で色々なご提案をいただきたい。この会を取りまとめるのに相応しいと考え推薦させていただいた。

以上の意見やりとり後、異議なく承認された。

議題（３）まち・ひと・しごと創生の概要について

事務局：資料１～５に基づき説明。

委員：我々が団体に戻って、議論するための数値データ等をいただけるということか。

事務局：おっしゃるとおり。また、基本的なデータは事務局でも準備できるが、「こんなデータはないか」というご相談をいただければ、こちらでもデータ収集、提供に努めさせていただきます。

会長：とてもいい質問をいただいた。行政もデータはお持ちだが、「本当はこんなデータがあればいいが」「こんなデータがあるべき」「こんなデータは持っている」というものがあれば、積極的にご提案いただきたい。

副会長：経済開発同友会で、3/21の内容で天草版の詳細データがあったと思う。それを使えばどうか。

事務局：データでご提供いただけるということであれば、活用していただきたい。

議題（４）意見交換

* 玉村会長の進行で意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

委員：

- 地方創生の取組みは、内閣府提示の事例もある。良いところはどんどん取り入れて自身の団体としても取り入れて施策を提案していきたい。
- 中村市長が、3年間で300名の雇用を生み出すんだという目標を掲げられておりますので、基本目標の中に創業の目標としてこれを組み込んではいかがでしょうか。
- 人口について、旧市町単位での人口推移をいただければありがたい。各地域で危機感を持ち真剣に話すためにも、細分化したものをいただきたい。
また、職業分布の人口推移もいただきたい。どの産業が弱くなっているのか、どの産業にもっと力を入れていかなければならないのか、そういったものが見えてくるのではないかと思う。
- 天草を出た人が天草に戻ってこれるという状況をつくるのが非常に大事なのだと思う。2060年には、今25歳前後の人が60歳になっているということ。そこにいかにアプローチしていけるかが重要。いまある仕事の部分で改善できる部分がないのかも議論することや、女性の意見を広く取り入れることが大事だと思う。
- 宿泊業は起業しやすいんだということが分かるデータ、起業が成功はするかは偶然ではなく必然であるが分かるデータや事例の議論がこの場でなされていくのかなと思うと、天草の良い宿が増えていけばいいなと思ったところ。
- 私たちの団体では、高校生の就職や進学による流出を少しでも留めたいということで、福祉学校の設立・誘致、既存学校への福祉学部の創設に向けて、今年から取組みをはじめようとしている。今年は高校生に向けての調査だったり、学校への調査だったり、アンケートを中心にやっというと考えている。そのためにも、天草の高校生・中学生の進学先等、転出数等についてデータがあればいただきたい。もちろん、アンケート結果については、この場にお出しできると思う。
- 市産業政策課では、産業関連表の作成を進めていく。今回、企業・市民の方からアンケートをとったりすることで、市の経済の流れを一年間のベースで掴もうと思っている。今回の調査は天草市の経済の流れをつかむチャンスともいえるので、ご協力をお願いしたい。
- 天草の総合力を出すためにも、今日のこういった会議があることはありがたい。今後色々な分野での協力・開発などしていければなと感じている。
- 今の高校生が出ていくのも、仕事の場所がないというのが一番の理由だと思う。この会議でその問題について考えていただき、少しでも残ってもらえる、戻ってきてもらえるようになればいいのかなと思う。
- 林業界は、林業に携わる人の高齢化、後継者不足があり、森林の手入れが遅れてきている。天草は平成14年に3つの組合が一つの組合にまとまった。その中で、林地残財を経済に活かすという話が講演であったが、戦後植林された木材が今立派に大きくなっているが、利用できるような整備をしていかないと、立派な製品として活用できないということで、県や市で協議いただき補助金等を利用していただいている。その中でも整備が進んでいない人口林の杉。市場に出ても7割は使えないという状況で林地残財になっていた。ここ2～3年前から林地残財も市場に出し、パルプやチップ

材に使っていただく流れにある。今、エネルギーと林業の融和ということで、天草の火力発電に林地残財を出し、チップにし、それを石炭と混ぜて発電をするという実証実験が5年前に始まった。ようやく私たちの山も動き出したことなので、この林地残財をエネルギーに使えるような整備を進めながら、せっかく育った森林を有効に使っていけるようにやっていきたい。

- 漁業分野は、今本当に産業としてなりたつか成り立たないかの瀬戸際にある。みんなで危機感をもってどうにかやっていこうというのが我々の課題。今回皆さんから色々なお知恵をいただくことで、継続可能な産業となるよう頑張っていきたいと思う。
- 天草市内の創業者数と廃業者数と従業者数の推移が知りたい。
- 天草は来年がビッグチャンス的一年。2市1町、広域本部一体となった取組みを始めたところ。今後ご協力をよろしくお願いします。
- 皆さんと積極的に関わりながら、「観光まちづくり」と言われるよう、活力が地域にも届くよう頑張っていきたい。
- 少子化の問題から考えても、女性委員や若い委員も入れてほしい。時間が合わなければ、時間をずらす、土日にするなど、私たちが合わせばいい。みんなで協力して、この天草で素晴らしい地方創生をやってきたいと思う。

議題（5）その他

事務局より、以下の2点を説明。

- ① 天草市総合戦略に対する提案書について
今回の戦略は行政だけでつくるのではなく、みなさんと一体で作り上げたいと考えている。各分野から施策提案を受け付けるので、各団体、一つといわず多くのご意見を出していただきたい。
- ② 次回以降の開催について
次回を6月19日（金）、第3回を7月22日（水）と計画している。それ以降計8回の開催を予定している。

以上の議事を終え、会議を終了した。

あまくさ創生実践会議 委員名簿

H27. 5. 21 現在(順不同)

		所属	役職	氏名	備考
1	会長	慶應義塾大学	教授	タムムラ マサトシ 玉村 雅敏	
2	副会長	天草市まちづくり協議会連絡会	会長	ナカガワ タケハル 中川 竹治	
3	委員	本渡五和農業協同組合	代表理事常務	ユ スキ アキオ 湯貫 秋男	
4	委員	あまくさ農業協同組合 指導販売部	果樹園芸課長	ゴトウ ノブユキ 五嶋 伸幸	欠席 (代理出席あり)
5	委員	天草地域森林組合	代表理事専務	カワチ コウイチ 河内 公一	
6	委員	天草漁業協同組合	総務課長	ウエダ コウイチロウ 植田 弘一郎	
7	委員	(一社)天草宝島観光協会	事務局長	イワミ リュウジロウ 岩見 龍二郎	
8	委員	天草市起業創業・中小企業支援センター	センター長	ノマ ヒデキ 野間 英樹	
9	委員	天草経済開発同友会	委員長	ヤマモト ヒロシ 山本 博	
10	委員	(一社)天草本渡青年会議所	副理事長	カミ タケン 上 剛司	
11	委員	牛深青年会議所	理事長	オカベ ノブヒロ 岡部 伸大	欠席
12	委員	本渡商工会議所	事務局長	ホリタ ショウジ 堀田 照二	
13	委員	牛深商工会議所	常議員	エザキ タカシ 江崎 孝	欠席
14	委員	天草市商工会	経営指導員	マツモト トシユキ 松本 利幸	
15	委員	天草市保育所連盟	会長	スサキ トヨヒロ 洲崎 豊裕	欠席
16	委員	天草市県立学校長会	代表	マエダ ミチハル 前田 三千治	欠席
17	委員	連合熊本天草宇城上益城 地域協議会天草地区連絡会	幹事	ミヤザキ エイジ 宮崎 英治	欠席
18	委員	肥後銀行 天草支店	支店長	ヨコセ ヒデオ 横瀬 英夫	
19	委員	熊本銀行 天草支店	支店長	イチグチ カツヤ 一口 勝也	
20	委員	天草信用金庫 融資部	審査上席専任役	ワタナベ カズナリ 渡邊 一成	
21	委員	天草広域本部	総務部長	ハジメ キミオ 一 喜美男	
22	委員	天草市地域振興部地域政策課	課長	スガワラ ヒロアキ 菅原 弘晃	
23	委員	天草市健康福祉部健康福祉政策課	課長	イセザキ ユウキ 伊勢崎 裕樹	
24	委員	天草市経済部産業政策課	課長	オオタ ヤスト 大田 安人	欠席 (代理出席あり)
25	委員	天草市観光文化部観光振興課	課長	ワタナベ ヒデト 渡邊 英人	
26	委員	天草市教育部教育総務課	課長	ヤマナ スナオ 山名 直	
		天草市総合政策部	部長	カネコ マサヒデ 金子 正秀	
	事務局	天草市総合政策部政策企画課	課長	シオサキ トシヒコ 塩先 敏彦	
	事務局	天草市総合政策部政策企画課	係長	ヒラヤマ タカヒロ 平山 高広	
	事務局	天草市総合政策部政策企画課	参事	カドグチ トオル 門口 徹	
	事務局	天草市総合政策部政策企画課	主査	ムカエダ マサタカ 向田 正隆	
	事務局	天草市総合政策部政策企画課	主査	ナカガワ ジュンコ 中川 淳子	